

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年7月16日 (第1回)
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	湖西市 (222216)
地域名 (地域内農業集落名)	知波田 利木・横山・大知波・太田・神座・青平

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	300 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	300 ha
② 田の面積	62 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	238 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	21 ha
(参考) 区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	32 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	16 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

ミカン、水稻への有害鳥獣(イノシシ、サル、キツネ、カモシカ、ハクビシン、カラス、ハト、ジャンボタニシ、ヌートリア)の被害が多い。

樹園地について、離農すると他市の法人が耕作を引き継ぐ様な方向性になっている。

地域北側(利木、横山、大知波)の樹園地がない。

地域全体的に大区画化等の再基盤整備等が必要だが、担い手、賦課金がネックとなっている。

離農状況等が把握できておらず、地域内の担い手での集積集約のためにも離農情報を把握したい。

地域北東側(利木、横山)について、

・全戸数(40戸程)の約半分が農業者でだが、40代～50代が3人でその他は60代以上。後継者もほぼいない。

・全農地の約半分が遊休農地化しており、中には山林化している農地もある。

・他市の法人も虫食いで入作しており、他地域等からの更なる入り作を希望しているが、傾斜地が多いため受け手を探するのが難しい。

・斜面の緩斜化等の農地の造成に係る補助があれば誘致しやすい。

・水田を転用した、異業種法人のハウスによるバナナ栽培の成功など、法人等の誘致に積極的である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

市内有数のミカンの産地を維持するため、作業効率が高い樹園地を中心に地域内だけでなく、地域外の農業者への集積、集約を図る。また、水田については、地域内農業者が耕作し易いよう、大区画化等の再基盤整備を検討していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者)への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	17	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地バンクへの貸し付け状況により、団地数の半減及び団地面積の拡大を検討する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用し、市内外の認定農業者を中心とした担い手及び市外法人に農地の集積を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
安心して営農を継続するために、中間管理事業による権利設定を進めていく。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、且つ担い手が確保できる過去基盤整備した区域の再整備を検討していく。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市、農協(とぴあ、三ヶ日)、県等と連携し、地域内外の担い手を確保していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
水田については、農業用機械を所有している地域内外の農業者に継続し農作業委託を継続していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

①イノシシによる被害の他シカの見撃情報も多くあり、市の補助金を活用した防護柵の設置と有害鳥獣駆除団体による駆除により被害の軽減を図っていく。

②農協等の補助を使い、改植等を進めていく。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		施設花卉・果樹	1.3 ha	ha	施設花卉・果樹	1.4 ha	ha	N-102	
認農		果樹	1.5 ha	ha	果樹	1.6 ha	ha	N-105	
認農		施設野菜・果樹	1.1 ha	ha	施設野菜・果樹	1.1 ha	ha	N-28	
認農		水稻・果樹・露地野菜	10.0 ha	ha	水稻・果樹・露地野菜	21.0 ha	ha	N-106	
認農		肉牛・果樹・水稻	2.4 ha	ha	肉牛・果樹・水稻	3.9 ha	ha	N-49	
認農		施設野菜・果樹	1.3 ha	ha	施設野菜・果樹	1.5 ha	ha	N-27	
認農		果樹	4.0 ha	ha	果樹	4.0 ha	ha	N-2	
認農		果樹・施設花卉・水稻	5.3 ha	ha	果樹・施設花卉・水稻	7.4 ha	ha	N-10	
認農		果樹・施設花卉・水稻	3.0 ha	ha	果樹・施設花卉・水稻	4.3 ha	ha	N-121	
認農		酪農	- ha	ha	酪農	- ha	ha	N-118	
認農		施設花卉	0.6 ha	ha	施設花卉	0.6 ha	ha	N-79	
認農		肉牛・果樹・水稻	2.4 ha	ha	肉牛・果樹・水稻	2.4 ha	ha	N-41	
認農		施設野菜	6.0 ha	ha	施設野菜	7.2 ha	ha	N-14	
認農		果樹	5.0 ha	ha	果樹	5.0 ha	ha	N-67	
認農		果樹・水稻	0.5 ha	ha	果樹・水稻	0.5 ha	ha	N-68	
認農		肉牛・果樹	0.5 ha	ha	肉牛・果樹	0.5 ha	ha	N-43	
認農		果樹・水稻	3.8 ha	ha	果樹・水稻	4.5 ha	ha	N-42	
認農		果樹・花卉	2.2 ha	ha	果樹・花卉	2.2 ha	ha	N-104	
認農		果樹・水稻・露地野菜	2.2 ha	ha	果樹・水稻・露地野菜	2.7 ha	ha	N-33	
認農		露地野菜・水稻	15.3 ha	ha	露地野菜・水稻	15.6 ha	ha	N-71	
認就		果樹	1.1 ha	ha	果樹	1.5 ha	ha	N-127	
認農(広域)		果樹	2.3 ha	ha	果樹	2.7 ha	ha	N-130	
認農(広域)		果樹	1.1 ha	ha	果樹	1.5 ha	ha	N-133	
到達		養蜂・果樹	0.2 ha	ha	養蜂・果樹	0.2 ha	ha	K-1009	
到達		果樹	0.5 ha	ha	果樹	1.0 ha	ha	K-1006	
利用者		施設花卉	0.1 ha	ha	施設花卉	0.1 ha	ha	K-1012	
利用者		果樹	0.2 ha	ha	果樹	0.2 ha	ha	K-1013	
利用者		果樹	1.2 ha	ha	果樹	2.2 ha	ha	K-1020	
利用者		果樹	5.6 ha	ha	果樹	6.0 ha	ha	K-1016	
認定(広域)		果樹	0.5 ha	ha	果樹	0.6 ha	ha	N-138	
利用者		花卉	1.7 ha	ha	花卉	2.1 ha	ha	K-1017	
利用者		果樹	0.6 ha	ha	果樹	0.6 ha	ha	K-1022	
計	32経営体		83.5 ha	0 ha		106.1 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	A	収穫	キャベツ
2	B	害虫防除	水稻・果樹

6 目標地図(別添のとおり)